厚生労働大臣指定法人・一般社団法人 いのち支える自殺対策推進センター

2026年7月2日

メディア関係者・プラットフォーム事業者各位

【オンライン開催】第９回　自殺報道のあり方を考える勉強会

「過熱するネット空間に向き合う報道現場と自殺報道ガイドライン」

《本勉強会のポイント》

- 【自殺報道の基本】「ウェルテル効果」とWHO自殺報道ガイドラインの科学的根拠等を解説
- 【報道現場の実践】坂田記念ジャーナリズム賞を受賞した神戸新聞の特集「兵庫県知事選 あの熱狂の中で」。取材班記者が、中核連載「元県議の死から１年」にどう向き合い、報じたのかを報告
- 【最新のデータ分析】過去40年間の自殺報道の変化に関する分析を中心に、昨今のSNSにおける自殺報道の拡散、およびその影響についても調査・分析

厚生労働大臣指定法人・一般社団法人 いのち支える自殺対策推進センター（東京都千代田区、代表理事・清水康之、略称「JSCP」）は2026年7月24日（金）、自殺報道に関する勉強会を開催致します。

SNSでの情報拡散や誹謗中傷など、メディアを取り巻く環境が変化する中、自殺に関する報道はそれにどう向き合っていけばいいのでしょうか。本勉強会では、自殺をセンセーショナルに報じることで自殺者数が増加する「ウェルテル効果」や、WHO自殺報道ガイドラインに関する基礎知識を分かりやすく解説しつつ、これからの自殺報道のあり方について考えます。

実践報告では、「SNS選挙」とも呼ばれた2024年の兵庫県知事選を多角的に検証し、2025年の「坂田記念ジャーナリズム賞」を受賞した神戸新聞の特集企画「兵庫県知事選 あの熱狂の中で」を取り上げます。同特集の中で、告発文書問題を追及した元県議がなぜ自死に追い込まれたのかに迫った連載「元県議の死から１年」にスポットを当て、取材班の前川茂之記者にご登壇いただきます。知事選を巡る熱狂の中で起きた死に記者がどう向き合い、どう報じたのか。そして、ガイドラインはどんな役割を果たしたのか、現場での実践をご報告いただきます。

さらにJSCPからは、過去40年間に国内の自殺報道が、量的・質的にどう変化したのかに関する分析結果のほか、自殺報道がSNSを介してどれほど拡散され、それが受け手の気持ちにどのような影響を与え得るのかについて、最新の研究をご紹介する予定です。（プログラムは、次頁に記載）

《本勉強会は、以下のような方々に特に適した内容です》

- ✓ 自殺報道の基礎知識から最新の動向まで、短時間で効率よく把握したい方
- ✓ 新人研修・部門研修に活用したい、または新たに報道配慮が必要な立場・役職に就いた方
- ✓ 報道現場での判断基準となる、自殺報道に関する科学的根拠（エビデンス）を知りたい方

■ 日　時：　2026年7月24日（金）　13時30分～15時00分
■ 対　象：　メディア関係者、プラットフォーム事業者等
■ 形　式：　オンライン（Zoomウェビナー）
■ 参加費：　無料
■ 申込み：　下記URLまたは右記QRコードから

https://forms.cloud.microsoft/r/39PqiU660e（7月22日(水)17:00締切）

※　参加者をメディア関係者に限定したクローズドの勉強会です。勉強会の内容についての記事化やSNSでの発信等はご遠慮いただいております。ご了承の上、お申し込みください。

《プログラム》

開会挨拶／自殺の概況	清水康之（JSCP 代表理事）
WHO 自殺報道ガイドライン「するべきこと」「してはいけないこと」	JSCP
【研究報告】データで見る、国内の自殺報道の変化および SNS 上での情報拡散が受け手に与える影響	JSCP
【実践報告】「元県議の死から 1 年」――連載でたどる兵庫県知事選と報道	前川茂之記者 （神戸新聞社報道部）
質疑応答	全登壇者

※プログラムは、変更になる場合があります。

《過去の勉強会に参加した方々の声》

※ 全国約 180 社のメディアやプラットフォーム事業者などから、延べ約 1000 人が参加

- **「一般論としては読者の知りたいことを伝えるのが報道だが、自殺報道の場合は『いつ、どこで、なぜ』という、一部読者が熱烈に知りたいことが『報じるべきでないこと』となると知った。編集局内でこの認識を共有したい。」**（新聞社・デスク）
- **「ガイドラインを意識しながら、自主自律の放送としての使命との狭間で、どうバランスをとっていくかが今後の課題だと感じた。」**（テレビ局・考査部長）
- **「紹介された事例やデータから、著名人の自殺報道が持つ『自殺を誘発する力』が、これまで考えていた以上に直接的かつ強力に働いていることが理解できた。」**（ネットメディア・副編集長）

《参考情報》

① WHO 自殺報道ガイドライン
https://jscp.or.jp/activities/proposal/detail/WHO-MediaProfessionals-2023.html
② 過去の「自殺報道のあり方を考える勉強会」の詳細レポート
https://jscp.or.jp/training/detail/benkyoukai-matome.html
③ JSCP 広報官・山寺によるコラム「自殺報道をどう伝えるか～記者から対策現場に移った私が考えたこと」
第 1 回：https://news.yahoo.co.jp/expert/articles/1b70f6253b2efcd944dd12247eda5e668407197f

一般社団法人 いのち支える自殺対策推進センター 広報室